

北海道教育大学退官記念演奏会

元日本フィルハーモニー交響楽団首席フルート奏者 北海道教育大学岩見沢校教授

延期公演

阿部博光

HIROMITSU ABE



J.S.バッハのフルートの世界

J.S.バッハ

カンタータ208より「羊は安らかに草を食み」 BWV208
無伴奏フルートのためのパルティータ イ短調 BWV1013
「音楽の捧げ物」より トリオ・ソナタ ハ短調 BWV1079 Nr.8
2本のフルートと通奏低音のためのトリオ・ソナタ ト長調 BWV1039
ブランデンブルク協奏曲 第4番 ト長調 BWV1049



フルート
阿部 礼奈



ヴァイオリン
阿部 幸奈



チェンバロ
阿部 佳子

東京公演

2021年1月5日 火

昼の部 開場14:00 開演14:30

*各部入れ替え 夜の部 開場18:30 開演19:00

東京オペラシティ・リサイタルホール

一般3,500円 (DMC会員3,000円)

学生2,500円 (DMC会員2,000円)

3/8公演のチケットお持ちの方はそのままお使いになれますが
昼夜どちらにご来場なさるか連絡をお願いいたします。

パウエル・フルート・ジャパン

03-5339-8383 tokyo-flute@dolce.co.jp

感染症対策のため、座席数に限りがございます。

(一社)日本フルート協会

日時

札幌公演

2021年1月9日 土

開場16:00 開演17:00

会場

札幌市教育文化会館 大ホール

入場料

前売り 一般3,000円 学生2,000円

当日 一般3,500円 学生2,500円

3/1公演のチケットお持ちの方はそのままお使いになれます。

お問合せ

ミュージック・ギャラリー

011-211-1463

感染症対策のため、550席までのご予約とさせていただきます。

後援

札幌市・札幌市教育委員会・札幌音楽家協議会・(一社)日本フルート協会
札幌フルート協会・HBC北海道放送・北海道新聞社

阿部 博光 HIROMITSU ABE



函館出身。北海道教育大学札幌分校特設音楽科を経て1976年東京藝術大学入学。同年、第45回日本音楽コンクールフルート部門入選。在学中に日本フィルハーモニー交響楽団へ入団。1980年東京藝術大学卒業。1982年文化庁芸術家在外研修員としてスイスのバーゼル市に留学。ペーター・ルーカス＝グラフ、レイモン・メラーンの両氏に師事。1984年より東京で10年連続リサイタルを開催。日本フィルでは首席フルート奏者を務めソリストとしても数多くの演奏会に出演。1992年小林道夫(Cemb)、漆原啓子(Vn)、広田智之(Ob)、菊地知也(Vc)とアンサンブル《バロック21》を結成、CDをリリースする。1995年17年間在団した日本フィルを退団、北海道教育大学岩見沢校助教授に就任。1999年より札幌「阿部博光室内楽シリーズ」2003年より「阿部博光リサイタルシリーズ」を札幌コンサートホールで開催。CD<笛楽>、CD<フルート&ピアノデュオリサイタル>をリリース。2003年8月より奥井理ギャラリー(札幌)にて「OKUI MIGAKUギャラリーコンサート」を企画、コーディネーターとして若手芸術家の支援を目的としたコンサートを開催、既に120回を数えている。これまでに1998年札幌市民芸術祭大賞、2002年札幌文化奨励賞、2013年北海道文化団体協議会賞、2018年札幌芸術賞を受賞。故小松昭五、細川順三、三村園子、故小泉剛、故吉田雅夫の各氏に師事。2020年、25年間務めた北海道教育大学を退職、現在、北海道教育大学名誉教授。同大学岩見沢校、札幌大谷大、札幌厚別高等学校、北星学園女子中学高等学校、各非常勤講師。HBCジュニアオーケストラ常任指揮者。札幌音楽家協議会会長。札幌フルート協会会長。日本管楽芸術学会会長。日本フルート協会常任理事。アジアフルート連盟理事。ハイメス理事。札幌交響楽団評議委員。PMF評議委員。札幌市芸術文化財団評議員。日本演奏連盟会員。後進の指導にあたりながらリサイタル、室内楽を中心に幅広い活動を行っている。



フルート
阿部 礼奈

東京出身。中学入学時より父の手ほどきでフルートを始める。第54回全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。第14回フルートコンヴェンションコンクールソロ部門第2位。小松綾とのフルートデュオArkoによりオルフェウス室内楽コンクール入賞、第15回クーラウ国際フルートコンクールデュオ部門第1位など、数々のコンクールに入賞。ソリストとしてはこれまでに、札幌交響楽団、藝大フィルハーモニア、バーゼル交響楽団と協演。2004年東京芸術大学附属音楽高校卒業。2008年東京芸術大学音楽学部を卒業後、東京芸術大学大学院を経てバーゼル音楽院に留学。バーゼル・BOG若手音楽家の為の奨学金を授与される。修士課程コンサートディプロマ科、ソリストディプロマ科を共に優秀な成績で修了。2012年、2013年度ロームミュージックファンデーション奨学生としてパリエコールノルマル音楽院にて演奏家高等ディプロム、コンサーティストディプロムを取得。2015年よりバーゼル音楽院にてフルート教育学を学び2017年に音楽教育学(フルート教授法)のディプロムを取得する。これまでに阿部博光、八條美奈子、細川順三、金昌国、萩原貴子、神田寛明、斎藤和志、高木綾子、フェリックス・レングリ、工藤雅子、工藤重典の各氏に師事。現在Klang Konservatorium Baselのフルート講師の他、スイスを中心に後進の指導にあたっている。またスイスのNeues Orchester Basel, Musique des Lumièresなどのオーケストラに客演奏者として参加すると共に、ソロから室内楽まで幅広く活動を広げている。



ヴァイオリン
阿部 幸奈

札幌出身。4才で桐朋学園子供のための音楽教室札幌教室に入室。6才よりバイオリンを始め、8才でHBCジュニアオーケストラに入団。07,08,09,11年北海道毎日学生音楽コンクールに入賞。10年 第3回札幌大谷音楽コンクール優秀賞、大谷賞。11年～13年若手音楽家育成アヤメ基金主催演奏会に出演。15,16,18年Euro Music Festival&Academy Halleに参加。16年 第6回情熱の日・芸術祭コンクールシュレ優秀賞 札幌市教育委員会教育長賞 読売新聞北海道支社賞。17年 第5回Kジュニア&学生音楽コンクール優秀賞、第6回デザインK音楽コンクール 奨励賞。18年 第28回日本クラシック音楽コンクール全国大会第5位(1位～4位なし)、第12回ベートーベン音楽コンクール全国大会第3位。19年PMF 2019アカデミー生。札幌《そらのコンサート》《奥井理ギャラリーコンサートシリーズ》等に出演。ヴァイオリンをこれまでに佐藤郁子、富岡雅美両氏に、現在 漆原啓子、堀 正文 両氏に師事。室内楽を現在 漆原啓子、池田菊衛、鈴木康浩、練木繁夫、山崎伸子各氏に師事。桐朋女子高等学校音楽科を経て桐朋学園大学音楽学部卒業後、現在、桐朋学園大学大学院修士課程2年在学中。



チェンバロ
阿部 佳子

福岡出身。都立芸術高校、桐朋学園大学卒業。卒業後ドイツ・フライブルクでピアノをエディトウ・ビヒト＝アクセンフェルト女史に、スイス・バーゼル音楽院でチェンバロをロルフ・ユングハンス氏に師事。帰国後、室内楽をはじめ、オーケストラの鍵盤奏者、合唱伴奏者など、主にアンサンブルピアニストとして幅広く活躍。夫であるフルーティスト阿部博光と長年デュオを組んでいるほか、内外の演奏家とのステージも多い。各コンクールやセミナーの伴奏を数多く務める。これまでに故大島君子、故岡部守弘、故岡林千枝子、岩崎淑、故井上直幸の各氏に師事。1995年より活動の拠点を札幌に移し、後進の指導や若手演奏家の育成等にも力を注いでいる。札幌奥井理ギャラリーコンサートシリーズのコーディネーターとしてこれまでに120回演奏会開催。現在、札幌大谷大学非常勤講師、札幌大谷学園附属音楽教室講師主任。北海道桐朋会会長、全日本ピアノ指導者協会正会員、日本ピアノ教育連盟支部運営委員。カローザ、ハイメス、各会員。